

法学部在学生の声

1年生

奥隅 和音 兵庫県立加古川西高等学校 卒業
自分の世界を広げる

法学部の授業は多様です。憲法や刑法のように具体的な事件に法を適用して妥当な結論を導く方法を学ぶ科目もあれば、法社会学のように社会における現実的な法の作用や法に対する人々の反応を観察・分析する科目もあります。明確な目的なく法学部に入学した私ですが、講義によって異なるアプローチで法について学んでいくうちに、法学の奥深さを知ることができました。一人暮らしを始め、チアリーディング部に所属するなど新しいことにも挑戦しながら成長していきたいです。



〈奥隅さんの時間割〉

	月	火	水	木	金
1	英語(スピーキング)			文化人類学への招待	
2	韓国語初級				
3	情報処理入門	憲法入門	法政基礎演習	情報処理入門	細胞学
4	キャリア形成基礎講座			岡山大学入門講座	
5		法社会学概論		英語(ライティング)	法解釈の基礎
6				韓国語初級	
7	アメリカ合衆国の過去と現在	現代政治入門			ロシア語ベーシック
8					

2年生

渡邊 紗千 岡山県立倉敷南高等学校 卒業
法は日常生活の中にある

私は、日々の学習に好奇心を持って取り組むことで、暮らしのあらゆる事柄に法が関わっていることに気づきました。日常生活で見聞きする諸問題と授業で得られた知識が繋がったときに、法学を学ぶ面白さを感じます。また、私は法学部の仲間と共に中高生への法教育活動を行っており、この活動を通して、自分自身も学びを深められています。2年次には民法のゼミに所属し、さらに日常生活と法の関係について理解を深めたいと思っています。



〈渡邊さんの時間割〉

	月	火	水	木	金
1	国際法総論a		国際法総論b		
2					
3	演習Ⅰ(民法)		中等理科内容論(生物科学Ⅰ)	政治学	生態学概論
4					
5		法社会学概論		憲法(人権)	英語S&L
6					
7	物権法	ダイバーシティ&インクルージョン概論		会社法	
8					

3年生

林 正則 広島県立広島国泰寺高等学校 卒業
全力で挑戦できる環境

「大学で何をしたいか」考えていますか？是非、様々なことに挑戦してください。私は弁護士として働くため法曹プログラムに所属し、早期卒業を目指しています。法曹プログラムでは、「頑張らなくては！」と思わせてくれる学友とともに、法務研究科の先生の講義や学修アドバイザーの助言を受けながら勉強しています。また、ウエイトトレーニング部に所属して、仲間と切磋琢磨しています。勉強にも部活にも全力で取り組める環境が、岡山大学にはあります。



〈林さんの時間割〉

	月	火	水	木	金
1	企業取引法	民法Ⅲ(法曹)	刑事訴訟法	経済法	行政救済法Ⅰ
2					
3	刑法(法曹)	演習Ⅱ(民法)		演習Ⅱ(労働法)	税法
4					
5		刑法各論		刑法(法曹)	民法Ⅲ(法曹)
6					
7	民事訴訟法	労働法			契約法
8					

4年生

中村 聡志 岡山県立倉敷青陵高等学校 卒業
世界での学びと地域への貢献

私の夢は地域産業の活性化に貢献することです。地域産業も今後さらに国際化していくと予想されます。そこで私は、入学後グローバル人材育成特別コースに入り、2年次にはイギリスのケント大学で1年間、国際政治学等を学びました。帰国後は国際法ゼミに所属し、仲間との議論を通して理解を深めています。国連安全保障をテーマとしたゼミ論文の執筆にも取り組んでいます。留学と法学部で学んだ法的知識、ゼミで磨いた多様な力を地域のために役立てたいです。



〈中村さんの時間割〉

	月	火	水	木	金
1				アジア法	
2					
3		演習Ⅱ(国際法)			
4					
5	政治過程論Ⅱ				
6					
7					
8					